

紀の川市ワールドカフェ 実施報告書

第3回 長期総合計画審議会
平成28年12月26日

目次

1.ワールドカフェの実施概要	3
2.職員ワールドカフェ結果	7
①紀の川市の理想の未来像	8
②私たちにできること	10
3.市民ワールドカフェ結果	14
①紀の川市の理想の未来像	15
②私たちにできること	17
③市民ワールドカフェ実施後のアンケート結果	19
4.職員ワールドカフェと市民ワールドカフェ結果の比較	24

1.ワールドカフェの実施概要

3

ワールドカフェ実施概要

市民と職員を対象にそれぞれ同じテーマでワールドカフェを実施しました。

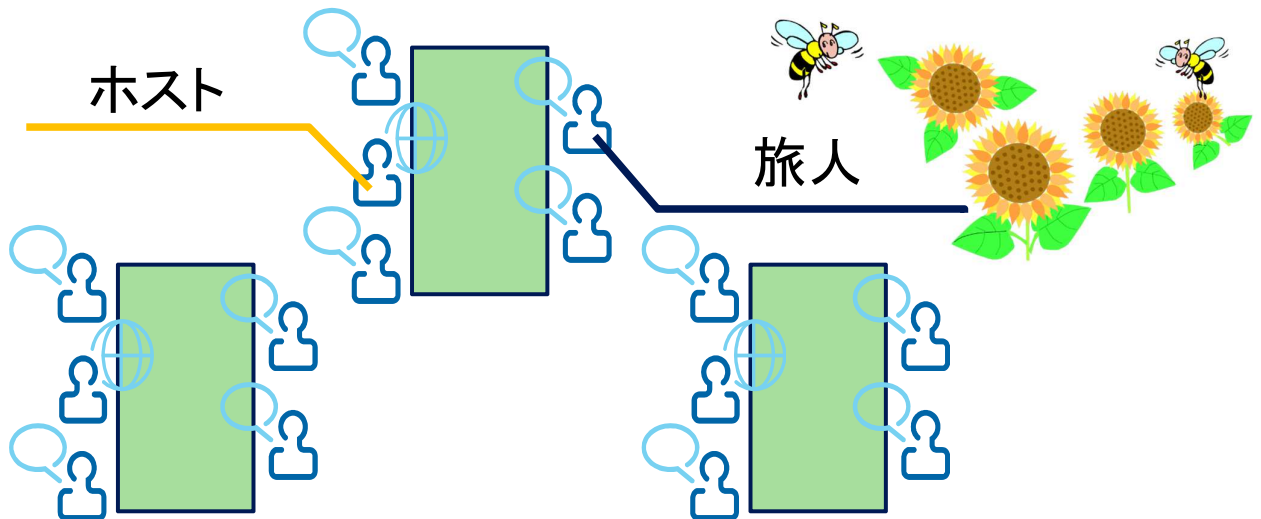
	市 民	職 員
日 程	11月27日(日)	10月24日(月)
場 所	紀の川市役所本庁舎 7階ラウンジ	紀の川市役所本庁舎 501大会議室
対象者	公募	入庁10年目以内の職員
参加人数	96人	51人
ねらい	<ul style="list-style-type: none">•日頃のまちづくりに関する市民の意向を把握する•新たな総合計画の策定にあたり、市民の描くまちの将来像を把握する•まちづくりへの参加機会を提供する	<ul style="list-style-type: none">•新たな総合計画の策定にあたり、職員の参加意識を醸成する•若手職員の描くまちの将来像を把握する•市民参加の手法を体感する

4

ワールドカフェとは

ワールドカフェとは、創造的なアイデアを生み出すための対話の手法を活用しました。

- ▶カフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話を実施。創造的なアイデアは、会議室でなく、オープンに会話ができる場所でこそ生まれると言われている。
- ▶メンバーの組み合わせを変えながら、5～6人単位の小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員が話し合っているような効果が得られる。
- ▶ミツバチが、花から花へ花粉を付けながら飛び回り、新たな種が生まれるように、アイデアがテーブルからテーブルへ広がり、新たな発想が誕生しやすくなる。



5

ワールドカフェの進め方

各ラウンドでテーマを設定し、テーマに沿って話を進めました。

アイスブレイク

職員：9マス自己紹介、市民：自己紹介 & 紀の川市クイズ

第1ラウンド

紀の川市ってどんなまち？」このまちの魅力を書き出そう！

ホスト役1名を残して、席替え

第2ラウンド

「紀の川市の理想の未来像」10年後、20年後、紀の川市はどんなまちになっていて欲しい？ (未来像:2R)

ホスト役1名を残して、席替え

第3ラウンド

紀の川市の理想の未来像実現のために、私たちは何ができますか？ (役割:3R)

最初のテーブルに戻る

振り返り

第1～3ラウンドまでの振り返り、意見表明

6

2.職員ワールドカフェ結果

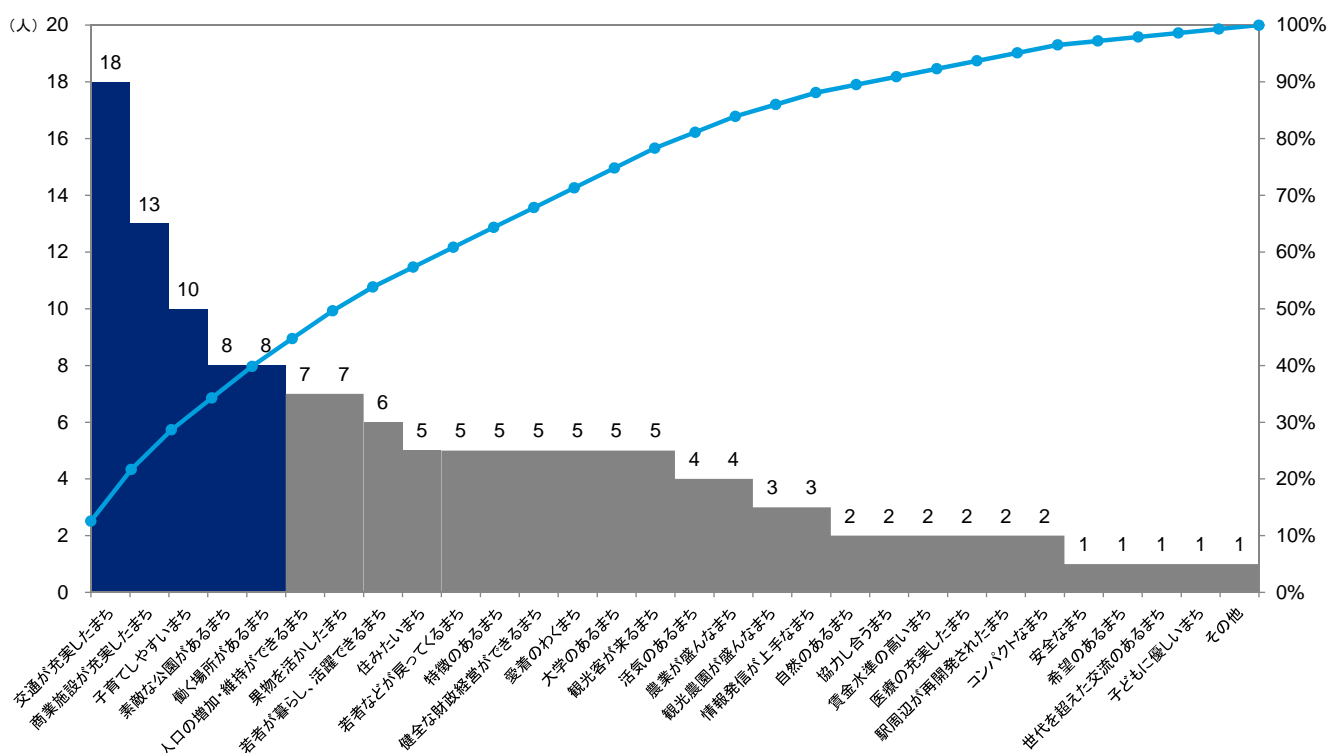
7

職員ワールドカフェで抽出された「紀の川市の理想の未来像」

未来像
2R

意見の分類別でみると「交通が充実したまち」と「商業施設が充実したまち」を理想とする意見が多く、全体の2割以上を占めています。

【分類別】



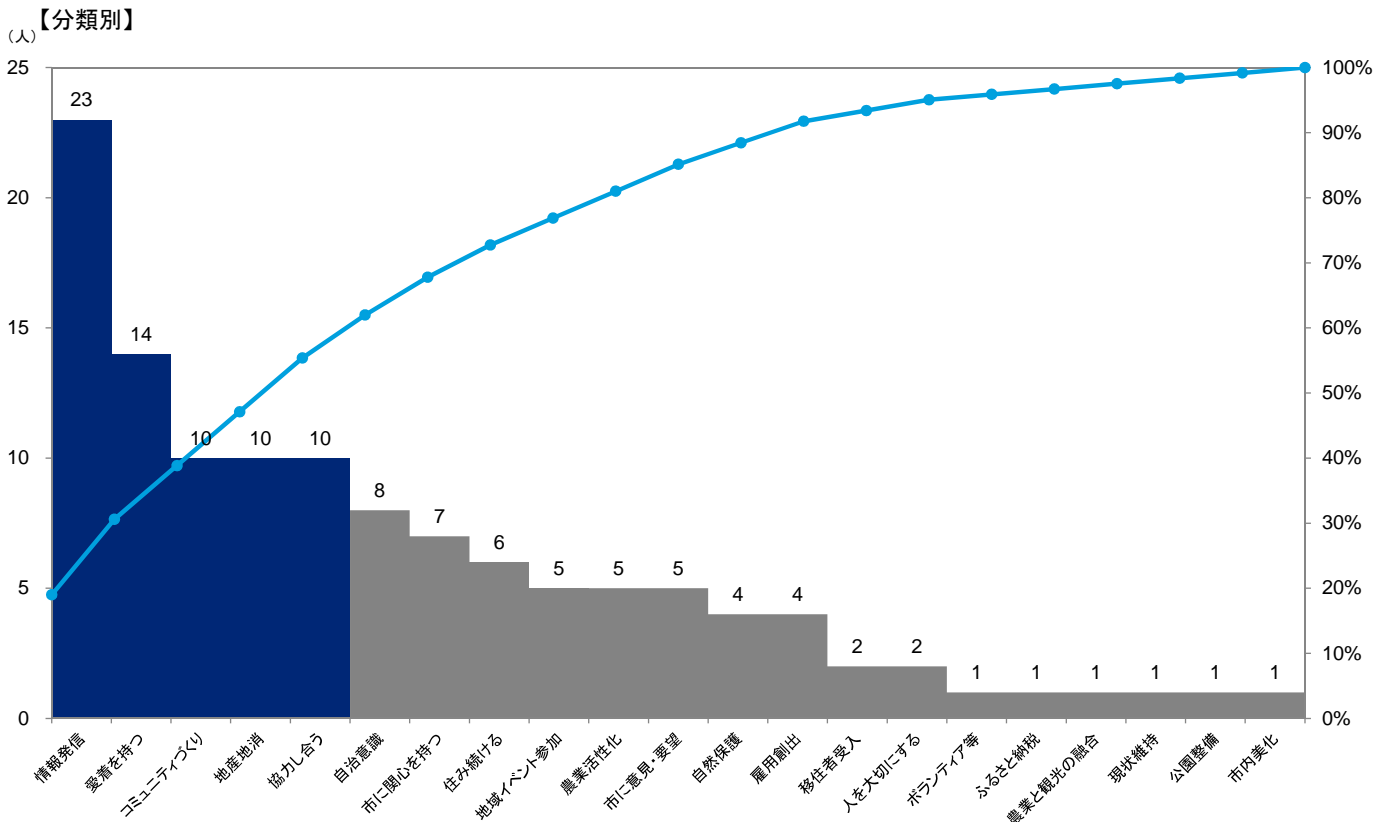
職員ワールドカフェで抽出された「紀の川市の理想の未来像」

紀の川市の理想の未来像に関して意見が多かった上位5つの分類の主な意見は以下のとおりです。

意見の分類	主な意見
交通が充実したまち	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市内へ直通できる交通アクセスの整備 ・ちょっと呼んだら来てくれる公共ハイヤー ・電車の本数を増やし、利便性の高いまちに ・車に乗れない人にも移動手段の多いまち
商業施設が充実したまち	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設のあるまち ・大型ショッピングセンター(映画館)ができています ・大型商業施設があって市内ですべて欲しいものが揃うまち ・商業施設がいっぱいあるまち
子育てしやすいまち	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子育てができるまち ・ママにやさしいまち ・子育て世代が元気なまち ・小規模保育の実現
素敵な公園があるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・公園など人が集まれる場所が多いまち ・子どもを遊ばせる大きな公園があるまち ・大規模な公園のあるまち ・大きな総合公園の設置
働く場所があるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・働ける場所の多いまち ・地元で働いて生活できるまち ・働くところがある市、企業 ・働きがいのあるまち

職員ワールドカフェで抽出された「私たちにできること(市民として)」

意見の分類別でみると「情報発信」が単独の意見としては最も多く、全体の約2割を占めています。



職員ワールドカフェで抽出された「私たちにできること(市民として)」

役割
3R

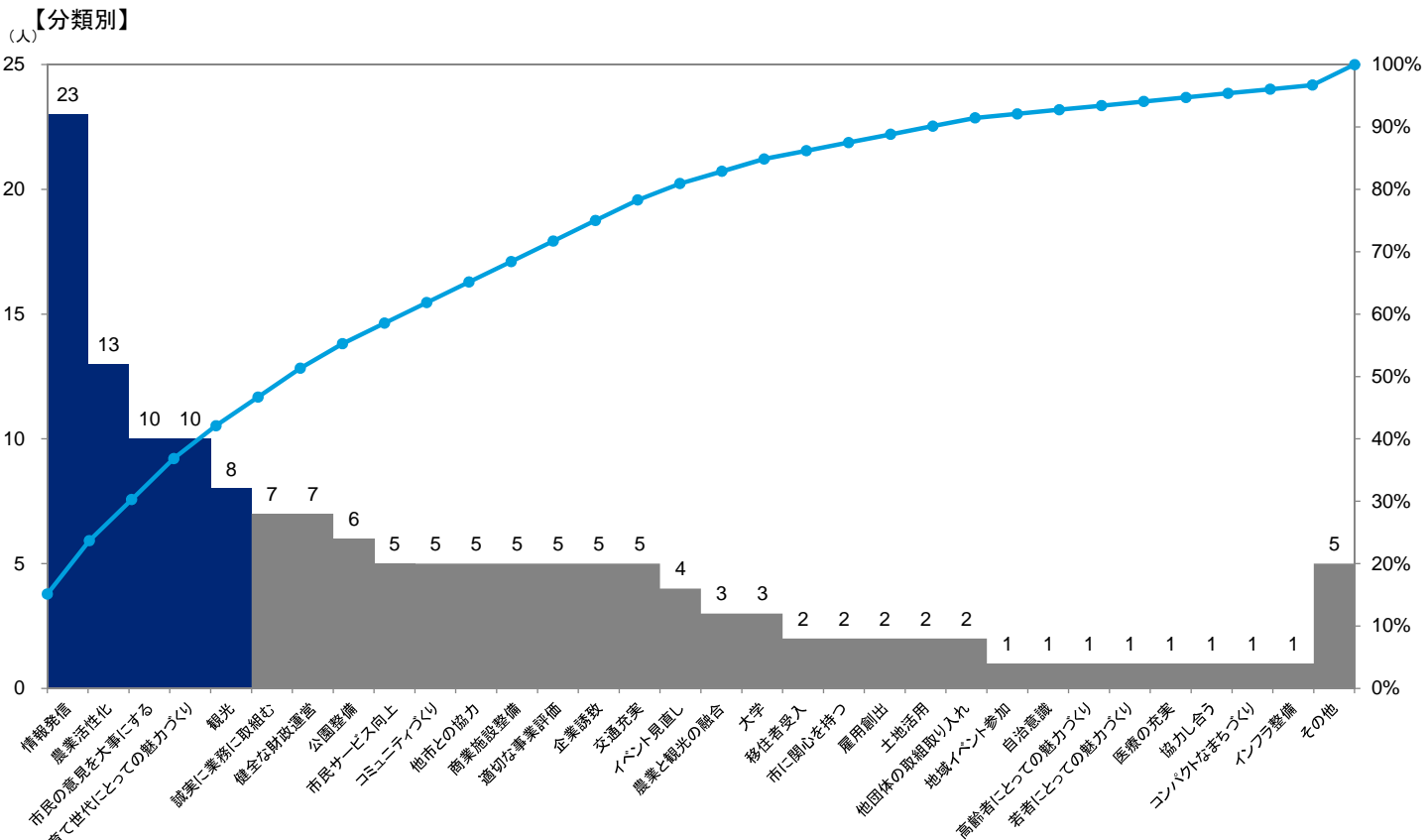
未来像実現のためにできることに関して意見が多かった上位5つの分類の主な意見は以下のとおりです。

分類	主な意見
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・紀の川市の好きなところをPRする ・市外の友人に紀の川市の良さを伝える、来てもらう、メディアに出る ・友達に紀の川市を広める ・動画サイトでPR
愛着を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・市に愛着を持つ ・地域愛をもつ ・ふるさとを愛する ・紀の川市を好きになる
コミュニティづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な人と交流する ・地域の方との関わりを大切にする ・老若男女みんなでわちゃわちゃできるように積極的に地域へ入り、絆をつなげる
地産地消	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ地元で買物をするようにする ・買い物等を市内で行いまちの活性化 ・地産地消・紀産紀育を心がけられるような生活設計 ・めっけもんで買う
協力し合う	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士で協力する ・行政との協力 ・行政と市民が協力すること ・地域の人と協力し、ともに助けあう

職員ワールドカフェで抽出された「私たちにできること(職員として)」

役割
3R

意見の分類別でみると「情報発信」が単独の意見としては最も多く、全体の約2割を占めています。



※複数回答のため出席者数などの合計とは合わない ※その他は感想的な意見や分類が困難な意見

職員ワールドカフェで抽出された「私たちにできること(職員として)」

未来像実現のためにできることに関して意見が多かった上位5つの分類の主な意見は以下のとおりです。

分類	主な意見
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・紀の川市の魅力をPR ・全国にPR活動をする ・知名度をとにかくあげる ・市民に市としてどんなことに力を入れているかもっと知ってもらう
農業活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体系の革新 ・農業振興への補助 ・連携してフルーツロードなど作る フルーツPR ・農業体験等 誰でも興味を持てるようにする
市民の意見を大事にする	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の声に常に耳を傾ける ・まんべんなく意見を聞く ・市民の方の声を大切にする ・市民の求めているものを把握する
子育て世代にとっての魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・特色のある保育をする ・保護者が安心して子どもを預けられる保育所にする ・子育て制度を整える ・子育てをしやすいまちづくりを目指す
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地を作る ・観光案内所の設立 ・観光地の整備・充実 ・観光地をもっとアピールする

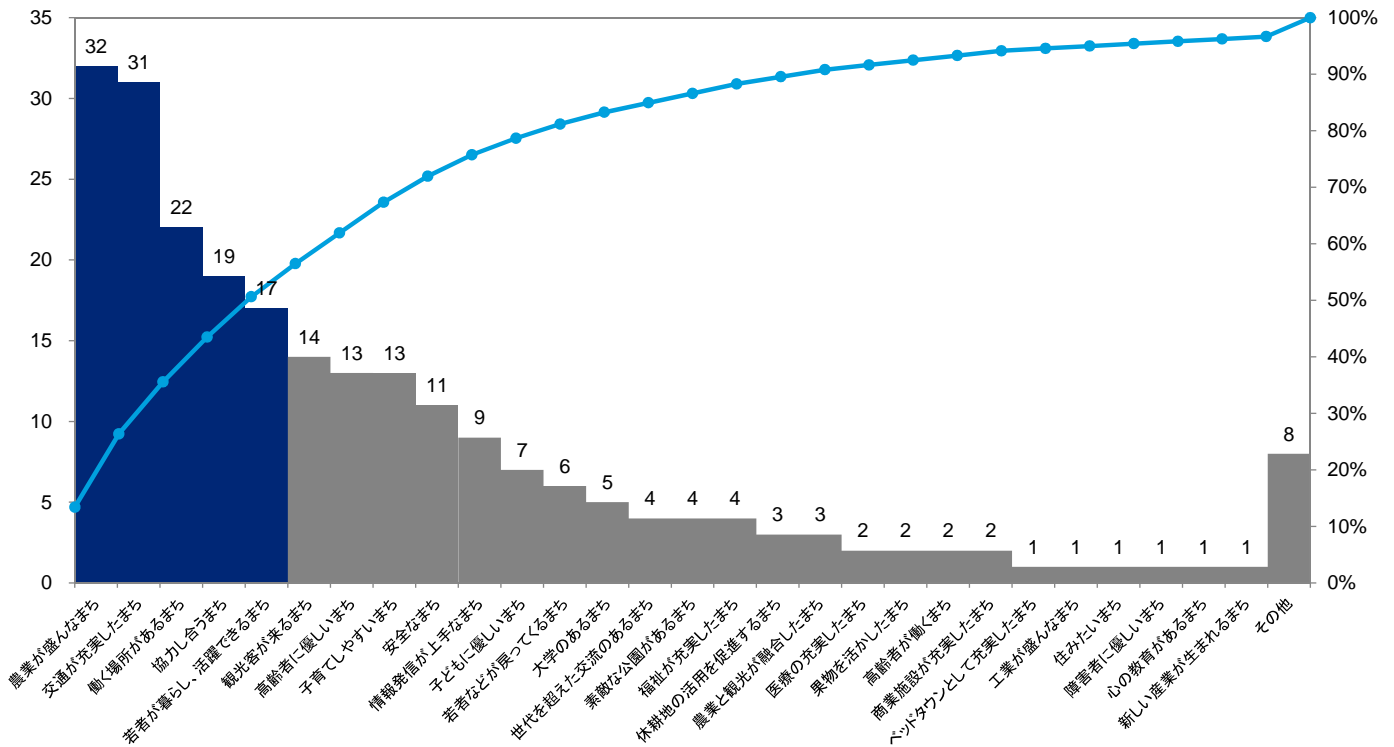
3.市民ワールドカフェ結果

市民ワールドカフェで抽出された「紀の川市の理想の未来像」

意見の分類別でみると「農業が盛んなまち」と次いで「交通が充実したまち」が多く、それらの意見で全体の約3割を占めています。

【分類別】

(人)



15 ※複数回答のため出席者数などの合計とは合わない ※ その他は感想的な意見や分類が困難な意見

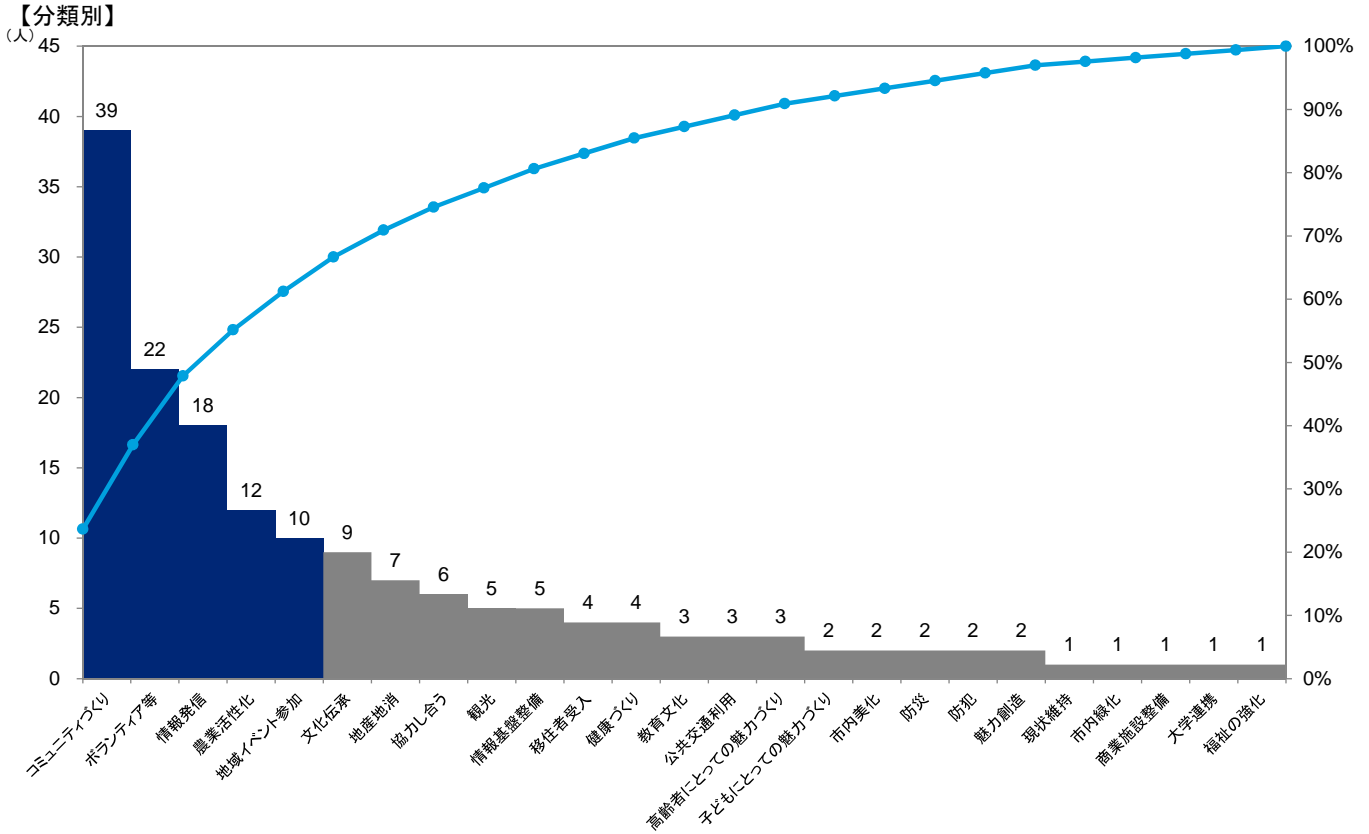
市民ワールドカフェで抽出された「紀の川市の理想の未来像」

紀の川市の理想の未来像に関して意見が多かった上位5つの分類の主な意見は以下のとおりです。

分類	主な意見
農業が盛んなまち	<ul style="list-style-type: none"> ・農業でしっかりと生活ができるまち ・農業が魅力的に見えるまち ・得意な第1次産業を活かし農業立市にし、海外への輸出 ・地域ブランドの確立(人材、生産物、物的資源)
交通が充実したまち	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの回数を増やす(公園、図書館等へ) ・公共乗物(市バス等)の無料化をする ・北へ南へトンネルでつなぐ ・車が運転できなくても交通手段が更に便利なまちに
働く場所があるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場所を作って若者が活躍できるまちに ・働ける場所があるまち ・休耕地を企業化する。働く場所を確保 ・就職先のあるまち
協力し合うまち	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の力を合わせ、知恵を集める ・ボランティア活動をもっと活用する ・紀の川市が合併して10年。これからは心の合併をしていく ・人と人とのつながりの深さが強くなるように
若者が暮らし、活躍できるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が活躍できるまち ・若者が残れるまち ・Iターン、Uターンを含めて、若い人がいきいきと生活できるまち→環境づくりを是非お願いしたい

市民ワールドカフェで抽出された「私たちにできること」

意見の分類別でみると「コミュニティづくり」が最も多く、全体の約2割を占めています。



17 ※複数回答のため出席者数などの合計とは合わない

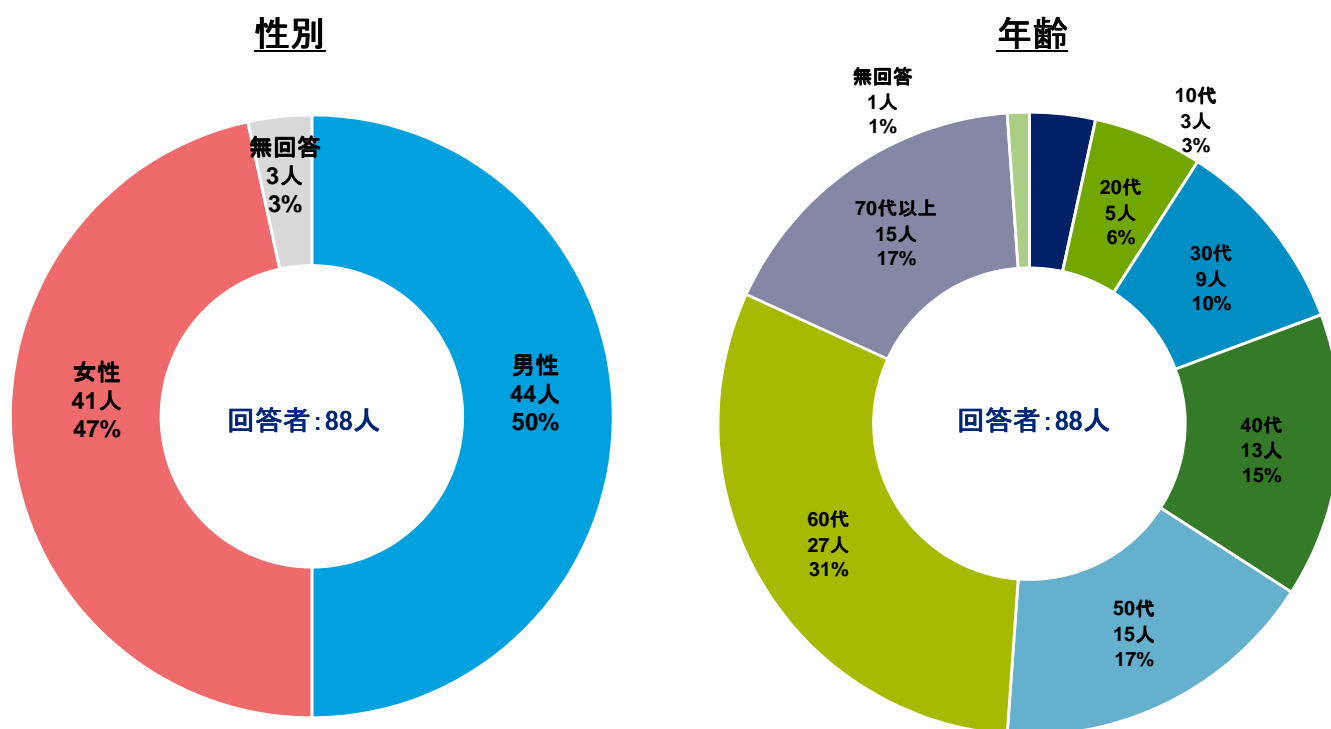
市民ワールドカフェで抽出された「私たちにできること」

未来像実現のためにできることに関して意見が多かった上位5つの分類の主な意見は以下のとおりです。

分類	主な意見
コミュニティづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で多くの人と交流し、ネットワークをつくり、お互いに助け合って住みやすくする ・地域や知り合った人と積極的にあいさつ(話)をし、つながりをつくる ・人の輪をつくる場所づくり
ボランティア等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアをしたい人、求めている人を相互につなぐ事をできるようなシステムづくり ・ボランティアに精を出す ・地元で地域のためにボランティア活動等に参加する
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSなどを利用し、隠れ紀の川市の名所をアップする ・「紀の川市フルーツ王国」を市民みんなに浸透させる ・まちを理解し外へPR ・町内で取り組める情報を出す
農業活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・農作物のブランド化 ・農家の方の所得をアップできるようにする ・農場の充実、誰でも作って生活できる場所作りへの協力 ・農業に限らず、非農家の人を巻き込んで、野菜等をみんなでつくる
地域イベント参加	<ul style="list-style-type: none"> ・市民との交流するイベントに積極的に参加する ・地域活動に積極的に参加する ・地域の会合、イベント等に積極的に参加する ・こんなカフェに若い人が多く参加してほしい

市民ワールドカフェ アンケート結果①

参加者は、性別に偏りはなく「男性」「女性」ともに半数程度となっています。また、参加者のうち最も多い年代は「60代」が31%であり、「10～30代」は比較的少なく19%となっています。



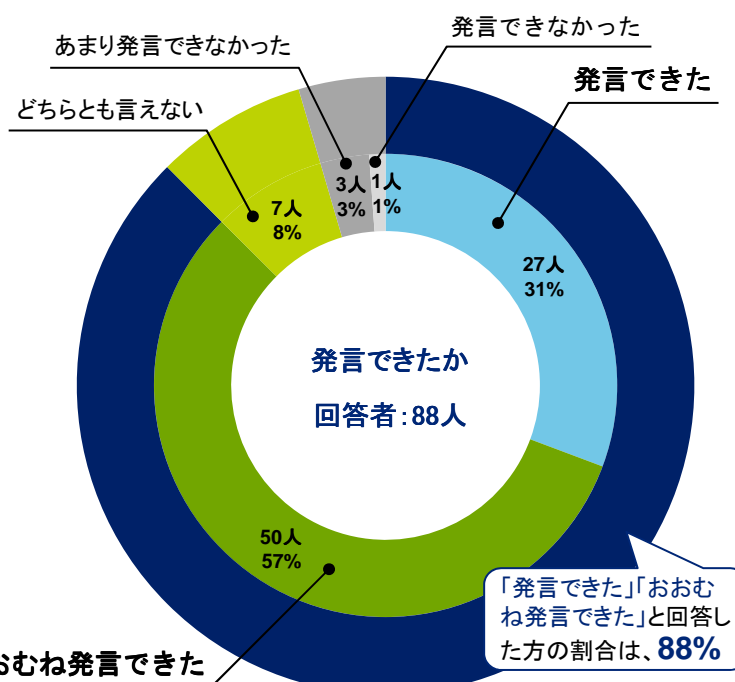
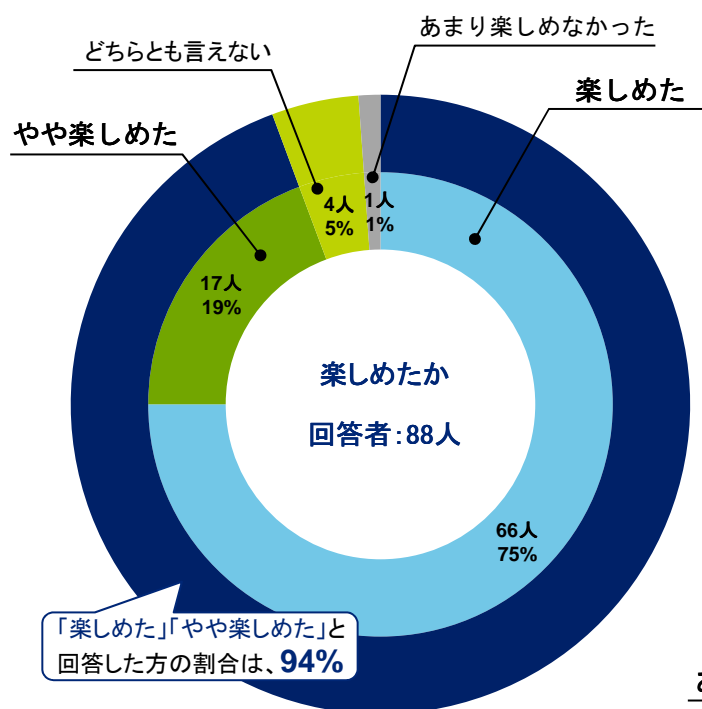
19

市民ワールドカフェ アンケート結果②

参加者の約9割が楽しめた（「楽しめた」「やや楽しめた」と回答しています。また、参加者の約9割が自分の意見を十分に発言できた（「発言できた」「おおむね発言できた」と回答しています。

(1) 本日のワールドカフェはお楽しみいただけましたか？

(2) 本日のワールドカフェでは、ご自分の意見を十分に発言できましたか？

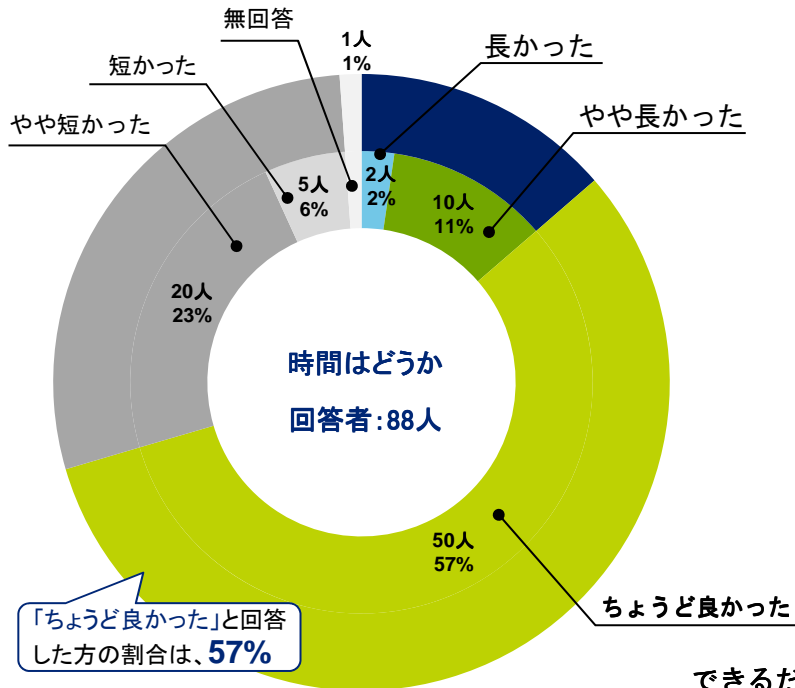


20

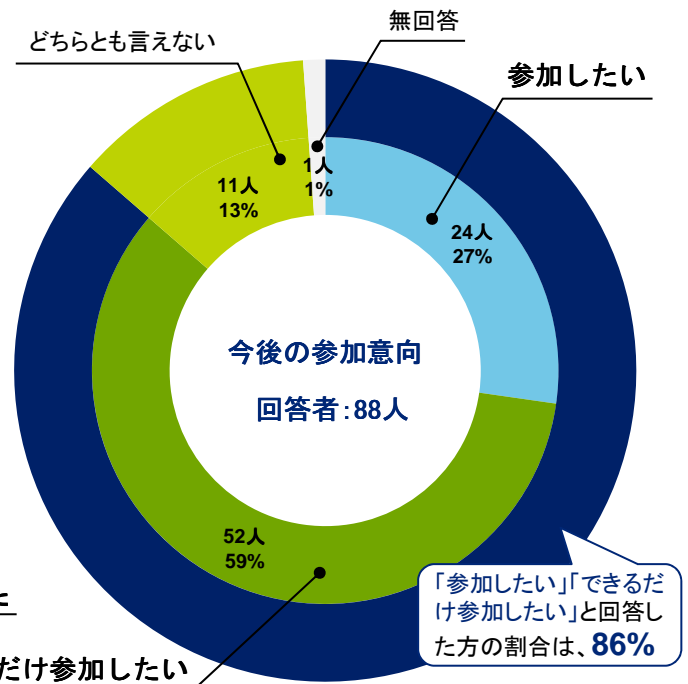
市民ワールドカフェ アンケート結果③

参加者の約6割が話し合いの時間(長さ)はちょうど良かったと回答しています。また、参加者の約9割が今後も市民参画の機会があれば参加したい(「参加したい」「できるだけ参加したい」と)回答しています。

(3)本日のワールドカフェでの話し合いの時間(長さ)は
いかがでしたか？



(4)今後、市民参画の機会がありましたら、また参加
したいと思いますか？



市民ワールドカフェで気づいたことについて①(アンケート自由記述)

ワールドカフェに参加したことで“対話の重要性”を感じたという声が多くありました。

カテゴリー	主な感想
対話について	市の将来について話し合うことはとても大切なことです。それをまた実現させていくことがもっと大事なことと思います。有難うございました。
	色々な立場の方とお話し出来、参考になる事が多くてよかったです。今後とも紀の川市の発展の為に皆さんの意見を出し合う事が大切だと強く感じました。
	様々な方の意見が聞けて大変勉強になった。こういう機会は今後も必要だと感じた
	皆様同じ思いを持ち、紀の川市を良くして行きたいと思う熱い気持ちに打たれました。次回も参加したいと思います。
参加者の属性について	さまざまな年代の方と話をすることができ、大変良かった。少し難しい意見の方もおられ、少しとまどう場面もありましたが、良い場であったと思います。
	若い方が少なかった様に思いました。
市の今後について	色々な年代の色々な意見が聞けて良い経験でした。20代の人の参加が増えるといいですね。
	20~30年後に向けて、若い人のための施策が大切とあらためて痛感しました。
その他	個々のアイデア実現可能な事が多かったと思われ。市民の声を大切に計画を立ててもらいたい。
	社会全体の動きを知らないために、話にしっかり入ることができなかつたため、ニュースを見てそれを参考にしようと思いました。
	一次長期総合計画の進捗状況を次回ぜひともお聞かせ下さい。
	知らなかった紀の川市の魅力が知れました。
	今後も積極的に参加したい。また地域のブランド確立と情報発信の重要性に気付いた。

市民ワールドカフェで気づいたことについて②(アンケート自由記述)

ワールドカフェの進め方に関する意見も多くありました。

カテゴリー	主な感想
今後の進め方について	少なくとも、 市の幹部も参加し、市民がどのような考えを抱いているのか、直接聞いてもらってはどうか と思う。
	もう少し 話し合う内容について、例題などを記載してもらえれば、具体的な話ができたかもしれない と感じます。
	メンバーが紀の川市のことを学べる資料がもっとあった方が良い。
	不慣れな方も多かったと思うので、スピードについていけないと思うところもあった。「1~2テーマのみでじっくりと」もいいかも知れません。
	グループでの話始めてる時に司会の方の説明が入ってしまい、話し合いを始めにくかったと思いました。
	タイムテーブルや方法を貼りだしてわかりやすくしてほしい。 (長くてもいいのでは)
	3テーマ話すには少し時間が足りなかった ように思いました。
	途中でグループを変えるのは、中途半端な気がしました。 やや深まったかと思うと次へという感じ。同グループで話した方がよいのではないのでしょうか。
	旅人の移動方法の検討。全移動より半数移動でも良かったのでは。
	事務局の方々、おつかれ様でした。 もっと放っておいても(話し合い中)よいと思います。
	音響をもう少ししっかりして下さい。聞こえづらい。 テーブル内・進行役のレベルで、発言の盛り上がり差がありすぎる。大学生を巻き込むのはすごく良い。 もっと繋がりを作りましょう。
	各種団体で、色々な経験をされ活発な意見を持った人が多いので、テーマに対する結論がまとまらない。コーディネートが難しかったと思います。
第1回であったので少しとまどったが、今後進んだ検討会を望む。	

4.職員ワールドカフェと市民ワールドカフェ結果の比較

「紀の川市の理想の未来像」の比較

職員と市民の意見に関する分類比較は、交通の充実など双方とも同じ理想が高い順位である一方、双方で順位の差のある分類も複数あります。

【職員も市民も順位が高い分類】

分類	職員	市民
交通が充実したまち	1位	2位
働く場所があるまち	4位T	3位
子育てしやすいまち	3位	7位T
農業が盛んなまち	3位相当 果物を活かしたまちと合わせた場合	1位

【職員と市民の順位に差のある分類】

分類	職員	市民
商業施設が充実したまち	2位	19位T
協力し合うまち	20位T	4位
素敵な公園があるまち	4位T	14位T
高齢者にやさしいまち	なし	7位T

「私たちにできること」の比較

職員と市民の意見に関する分類比較は、双方とも情報発信が圧倒的に多く、市民の意見を大事にするといった職員ならではの意見もあります。

【職員も市民も順位が高い分類】

分類	職員		市民
	市民として	職員として	
情報発信	1位	1位	3位
コミュニティづくり	3位	9位T	1位
農業活性化	9位T	2位	4位
地産地消	4位T	なし	7位

【職員ならではの分類】

分類	職員		市民
	市民として	職員として	
市民の意見を大事にする	なし	3位	なし
誠実に業務に取り組む	なし	6位T	なし
健全な財政運営	なし	6位T	なし